



安曇野



2026年10月23日

安曇野市役所

災害用トイレカーを導入

10/24 の指定避難所開設訓練で展示・利用体験

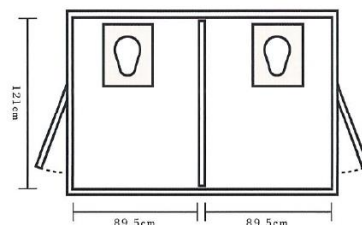
安曇野市では、災害用トイレカー1台を下記のとおり導入しましたので、お知らせします。平常時には、イベントでの展示など防災啓発活動にも活用します。



トレーラーけん引時



外装



内部間取り

概要

1. 形状 軽サイズ2輪トレーラー
全長 3,210mm 全幅 1,450mm 全高 650mm 重量 150kg
普通免許でけん引が可能
2. 積載トイレ ラップ式トイレ(個室部分に便器2基を積載)
・水を使わずに排泄物を回収、し尿処理も不要
・排泄物は1回ごと袋に密閉し、可燃ごみとして処分
3. その他
指定避難所開設訓練でトイレカーの展示・利用体験を行います。
日時 10月24日(土)8:00~12:00
場所 三郷文化公園体育館(安曇野市三郷明盛4775番地3)

問い合わせ

長野県安曇野市 危機管理課 : 課長 なかざわ 中澤 こういちろう 功一郎 担当 やぐち 矢口 ともみ 友美

TEL:0263-71-2119(直通) E-mail:kikikanri@city.azumino.nagano.jp

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地



児童クラブ整備期間中の放課後の居場所づくり ランドセルで図書館を利用できる特例を 11/10～開始

安曇野市では、放課後児童館クラブの受け入れ人数を強化するため、施設の新設を進めています。整備が完了するまでの取り組みとして、学校から直接市図書館に行き、放課後を過ごす下校の特例を下記のとおり設けます。

記

1. 対 象 児童クラブの待機児童または児童クラブを利用する豊科北・穂高南・三郷小学校の5～6年生

2. 開始日 11月10日(火)～

3. 実施施設・時間

通学校	実施施設	利用時間
豊科北小学校	豊科図書館	図書館開館日の放課後 ～18時まで
穂高南小学校	中央図書館	
三郷小学校	三郷図書館	

4. 内 容

放課後、ランドセルを背負ったまま図書館に行き、勉強や調べ物をして過ごす居場所として利用できます。

5. その他

- ・利用は放課後家庭での留守番が不安な児童に限ります。
- ・児童クラブ未申請で利用する場合は、子ども家庭支援課に相談が必要です。
- ・職員による児童の出席確認や学童保育は行いません。
- ・図書館からの帰宅は、徒歩または保護者の迎えとなります。

以上

問い合わせ

長野県安曇野市 教育部 子ども家庭支援課：課長 まるやまだいすけ 丸山大輔 担当 よねやまたかふみ 米山高詞

TEL:0263-71-2078(直通) E-mail:kodomoshien@city.azumino.nagano.jp
〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

～児童クラブ待機児童・クラブ生 対象～

ランドセルのまま、放課後 図書館を利用できます！

11/10（火）の放課後から開始

1 概要

児童クラブの混雑解消のために現在施設の整備を進めていますが、完成は令和10年度以降となります。そのため、新施設完成までの期間、放課後の子どもの居場所づくりとして、学校から直接ランドセルを背負ったまま図書館に行き、過ごせるようにする制度を開始します。

2 対象

小学5・6年生のうち、児童クラブの待機児童または児童クラブに通っている児童

※豊科北小、穂高南小、三郷小学校のみ対象

※三郷小5・6年生（児童クラブ対象外）で利用希望の方は下記お問い合わせまでご連絡ください。

3 利用方法

- ・学校から直接図書館に徒歩で来館して利用ください。
- ・保護者のお迎え、または自力下校にて18時までに退館してください。
※事前登録、来館・退館時の連絡・申し出等は不要です。

4 注意事項

- ・下校は原則寄り道禁止です。放課後、留守家庭でない場合は図書館に寄らず学校からまっすぐ帰宅してください。図書館で過ごす必要のない同級生や低学年などお友達を誘わないようにしてください。
- ・児童クラブと異なり児童を預かる制度ではありませんので、居場所の把握や見守り、飲食物の提供等のサービスは一切ありません。来館及び退館を含め、保護者の責任のもとご利用いただく制度となります。
- ・図書館の利用方法やルールは一般来館者と同じです。他の利用者への迷惑行為等があった場合は利用をお断りします。また、来館状況等のお問合せは原則として対応いたしかねます。
- ・豊科図書館、三郷図書館は18時に閉館し施錠しますので、お迎えは必ず時間までにお越しください。

5 利用場所と利用可能日時

施設	対象	利用できる日時
豊科図書館（きぼう）	豊科北小 5～6年生	火～金／放課後～18時
中央図書館（みらい）	穂高南小 5～6年生	火～金／放課後～18時
三郷図書館（ゆりのき）	三郷小 5～6年生	火～金／放課後～18時

※閉館日：毎週月、祝日の翌日、毎月最終金、年末年始、特別整理期間（詳細は、図書館まで）

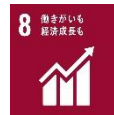


【お問い合わせ】 安曇野市教育委員会 子ども家庭支援課 児童青少年係
TEL:71-2078 Email:kodomoshien@city.azumino.nagano.jp





安曇野



2026年10月23日
安曇野市役所

教育旅行誘致活動を 台湾で 11/15～19 に実施

安曇野市では、独自のインバウンド誘致として市観光協会などと連携し、台湾での訪日教育旅行誘致活動を下記のとおり行います。3回目の訪問となる本年は、現地の学校などで説明会を行います。

記

1. 期 間 11月15日(日)～19日(木)
2. 訪問場所 台湾 ビョウリツ 苗栗県、タイナン 台南市、タカオ 高雄市
3. 内 容 学校関係者向け説明会、教育機関や現地学校、旅行会社への訪問など
4. 訪 問 者 市観光課・農政課・耕地林務課職員
安曇野市観光協会・市内観光宿泊施設営業担当者
安曇野市農家民宿連絡協議会 など 計10人

■台湾での訪日教育旅行誘致

インバウンド誘致と双方の児童生徒の国際理解につなげるため、リピーター層の多い台湾で誘致活動に取り組んでいます。令和6年10月に初めて現地で訪日教育旅行誘致活動を行い、本年度は台湾から85人が教育旅行として安曇野市を訪れ、市内小中学校4校の児童生徒と交流し、農家民泊などを体験しています。

問い合わせ

長野県安曇野市 商工観光スポーツ部 観光課：課長 ふるはた 古畑 みずえ 瑞恵 担当 まるやま 丸山 たけみち 武倫

TEL:0263-71-2053(直通) E-mail:kankokoryu@city.azumino.nagano.jp
〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地



安曇野



2026年10月23日

安曇野市役所

安曇野市図書館公式アカウントを開設 LINE 連携サービスを 11/10～開始

安曇野市図書館では、LINE 公式アカウントを開設し、LINE から蔵書検索や貸出・予約状況の確認ができる連携サービスを下記とおり開始します。

記

1. 開始日 11 月10日(火)～
2. 主な機能
 - ①予約本の到着通知
予約した本が借りられるようになったことを LINE でお知らせします。
 - ②蔵書検索
LINE から図書館の本を検索できます。
 - ③貸出・予約状況の確認
借りている本や予約した本の状況を確認できるページに LINE からアクセスできます。
 - ④利用者カードの表示
スマートフォンに利用者カードを表示でき、カードを持参していない場合も各種手続きが行えます。※自動貸出機利用時には、従来の利用者カードが必要です。
3. 利用方法 利用には、市図書館 LINE 公式アカウントの友だち追加が必要です。
追加はサービス開始日から行えます。
4. その他 現在、図書館はシステム更新のため、全館休館しています。
10月28日(水)から全館で開館します。

以上

問い合わせ

長野県安曇野市 教育部 文化課 : 課長 ^{みさわしんや}三澤新弥 担当 ^{なかじま}中島あづみ

TEL:0263-84-0111(直通) E-mail:azumino-library@city.azumino.nagano.jp

〒399-8303 長野県安曇野穂高 6765番地2 (中央図書館)

安曇野市図書館

LINE連携サービス はじめます!!

図書館が
もっと身近に
もっと便利に!

安曇野市図書館の公式LINEを友だち追加すると、
図書館のサービスをより便利にご利用いただけます。



1 予約資料の 到着通知



予約した本が
用意できたら、
LINEでお知らせ
します。

2 蔵書検索



LINEから安曇野市
図書館の蔵書を検索
できます。

3 マイページ 連携



貸出状況の確認や
予約・延長など、
マイページの機能が
より使いやすくなります。

4 利用者カード の表示



LINEに利用者カード
を表示できます。
カウンターでそのま
まご利用いただけます。

引き続き

利用者カードを
ご利用ください

安曇野市図書館
利用者カード



LINE連携サービスの開始後も、現在の利用者カードは
引き続きご利用いただけます。

特に、自動貸出機での貸出は、引き続き利用者カードが
必要となります。ぜひご持参ください。

サービス開始日

11月10日(火)

友だち追加の方法

安曇野市図書館 公式LINE を友だち追加するだけ!



- 1 スマートフォンのLINEアプリを開く
- 2 安曇野市図書館の
ホームページ・SNSなどでお知らせするQRコードから
友だち追加
- 3 すぐにご利用いただけます

お問い合わせ

安曇野市中央図書館
☎ 0263-84-0111

豊科図書館
☎ 0263-71-4022

三郷図書館
☎ 0263-76-3078

堀金図書館
☎ 0263-72-3601

明科図書館
☎ 0263-62-1122





安曇野



2026年10月23日

安曇野市役所

安曇野アーティスト・イン・レジデンス 2026 成果展示を 11/7～29 に開催

安曇野市では、東京藝術大学と連携して行っている安曇野アーティスト・イン・レジデンスの成果展示「WHAT WE RECEIVE, HOW WE RETURN.」を下記のとおり開催します。参加作家3人が安曇野での取材をもとに、制作した作品を展示します。



参加作家が制作した作品

概要

1. 期 間 11月7日(土)～11月29日(日)(11月9・16・24日は休館)
2. 場所・時間 安曇野市美術館 展示室5 9:00～17:00(最終入館 16:30)
senes(安曇野市穂高 5986-1) 10:00～18:00
3. 費 用 無料
4. 参加作家 熊坂美友さん(彫金)、神保惇さん(陶芸)、矢部桜さん(漆芸)
5. ギャラリートーク
参加作家3人が安曇野での作品制作や成果展示への思いを語ります。
日時 11月7日(土)13:00～ 場所 安曇野市美術館展示室5
6. その他 安曇野市美術館では、上記期間中に展覧会「Re-SHINBISM3
そして未来へ」を同時開催します。

問い合わせ

長野県安曇野市 教育部 文化課：課長 ^{みさわ}三澤 ^{しんや}新弥 担当 ^{おおた}太田 なつみ

TEL:0263-55-3131(直通) E-mail:kanenonaruoka@city.azumino.nagano.jp
〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明 7327 番地 81(穂高鐘の鳴る丘集会所)

RECEIVE
HOW WE
RETURN

RETURN

長野県 × 東京藝術大学連携事業 安曇野アーティスト・イン・レジデンス 2026成果展示

WHAT WE
RECEIVE
HOW WE
RETURN



WHAT WE RECEIVE, HOW WE RETURN.

WHAT WE



ふに受ける どう返すのか？

E, RECEIVE

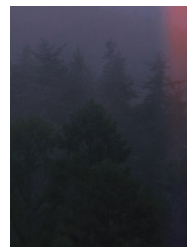


20
26

11
07

11
29

MYU KUMASAKA
JUN JIMBO
SAKURA YABE



RECEIVE
WHAT WE
RECEIVE
HOW WE
RETURN

HOW WE

WHAT WE RECEIVE,
HOW WE RETURN.

会期: 2026.11.7 (土) - 11.29 (日)

休館日: 11.9 (月), 16 (月), 24 (火)

会場: 1. 安曇野市美術館 9:00 - 17:00 (最終入館 16:30)

長野県安曇野市豊科 5609-3

2. senes 10:00 - 18:00

長野県安曇野市穂高 5986-1

主催 安曇野市教育委員会



RETURN

What We Receive How We Return.



私たちはこの土地で何を受けとり、
それをどのように作品として
還すことができるのか。

山々の輪郭、田畑を渡る風、雨の匂い、
そこで暮らす人々との対話。

日々のなかで受けとるものは決して
特別なものばかりではない。

しかし、その土地で過ごす時間は
少しずつ身体に染み込み、
やがて思考や感覚の一部となっていく。
作品をつくることは、新しい何かを
生み出す行為であると同時に、
受けとったものを別のかたちへと変換し
世界へ返していく行為でもある。

この展覧会では、安曇野での滞在を通して
それぞれの作家が出会った風景や経験を起点に、
土地との関係性を見つめ直しながら
制作された作品を紹介する。
私たちは何を受けとり、
それをどのように還すことができるのか。
この展覧会は、三者三様の視点による
「享受と還元」のあり方を提示する試みである。

熊坂美友
Myu Kumasaka



神保惇
Jun Jimbo



矢部桜
Sakura Yabe



第一会場

【会場】 安曇野市美術館 展示室 5
長野県安曇野市豊科 5609-3
TEL 0263 - 73 - 5638

【会期】 2026.11.7(土) - 11.29(日)
9:00-17:00 (最終入館 16:30)

【休館日】 11.9(月), 16(月), 24(火)

【入場料】 無料 (他の展示は有料)

同時開催 RE-SHINBISM3

ギャラリートーク

【会場】 安曇野市美術館 展示室 5

【日時】 11.7(土) 13:00

第二会場

【会場】 senes
長野県安曇野市穂高 5986-1
TEL 080 - 4784 - 3231

【会期】 2026.11.7(土) - 11.29(日)
10:00-18:00

【店休日】 11.9(月), 16(月), 24(火)

【入場料】 無料

※駐車場は2台のみ。

近隣の駐車場をお使いください。

長野県 × 東京藝術大学
安曇野アーティスト・イン・レジデンス 2026 成果展示
『WHAT WE RECEIVE, HOW WE RETURN.』

主催：安曇野市教育委員会

問い合わせ：安曇野市教育委員会文化課

0263-71-2463

安曇野市穂高鐘の鳴る丘集会所

0263-55-3131



会場MAP

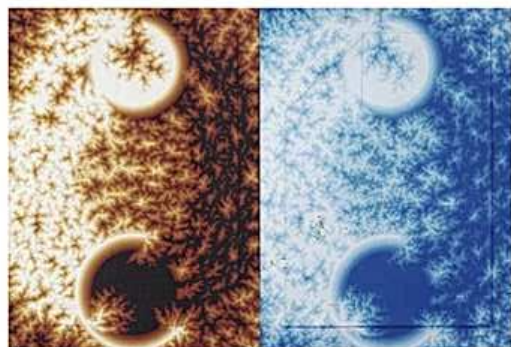


安曇野AIR HP

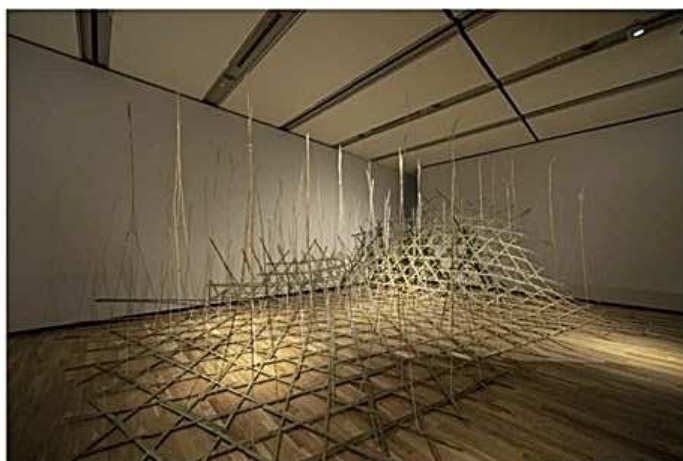




撮影：岡本譲治



撮影：畠山崇



リ・シンビズム そして未来へ Re-SHINBISM 3

2026.11.7 Sat → 11.29 Sun 9:00-17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館 (祝日の場合は開館、翌日休館)
[入場料] 一般500円、高校生以下無料 (お支払い方法は現金のみ)

安曇野市美術館 企画展示室(6、7、8、大展示室) 〒399-8205 長野県安曇野市豊科5609-3

お問い合わせ＝信州アーツカウンシル((一財)長野県文化振興事業団 アーツカウンシル推進局) TEL.026-223-2111

〒380-0928 長野市若里1-1-4 県立長野図書館内1階 FAX.026-223-2112 / E-mail: info@shinbism.jp

SHINBISM 2026
シンビズム

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

信州アーツカウンシル

長野県
150th
NAGANO

シンビズムは、2016年度より長野県芸術監督の本江邦夫氏のもと、県内美術館などの学芸員が所属を超えて交流し、同じ立場で協議しながら信州ゆかりの出品作家を選定、これまでに第1回～第6回展とシンビズムの作家のその後を追ひ振り返る「Re シンビズム」2回、合計8回の展覧会を計24会場にて開催してきました。この間、全85名(Re シンビズム展を含めるとのべ117名)の作家を紹介し、関わったワーキンググループ学芸員のメンバーはのべ263人にのぼります。シンビズムの活動は、全国屈指のミュージアム数を誇る長野県ならではの先進的な取り組みとして注目を集めています。

本展は、2019年度に開催したシンビズム3の作家たちに焦点をあて、県内4館で同時開催した作家の作品が安曇野市に会することで、その後の7年を振り返り、作品を巡る状況がどのように変化しているかを示し、今を見つめる企画展としたいと考え、「Re-SHINBISM 3」と名付けました。

「Re」には「再び」の他に、Reconsider(再考する)、Reborn(再生)、Relate(共感する)、Respect(尊重する)の意味も込めています。

また、シンビズムは2026年度で10周年を迎えました。この間に博物館法が改正され、博物館の「連携」が重要な項目として位置づけられています。多様化する

Re-SHINBISM 3 そして未来へ

博物館の使命を博物館同士、そして様々な分野の主体と連携することによって、博物館が地域で多様な価値を発揮することが期待されています。この機会に、10周年記念シンポジウムを開催し、連携の実践を重ねてきたシンビズムを検証し、地域と美術館、アーティストの関わりについてみなさんと一緒に考えたいと思います。

*展覧会名の「シンビズム」は「信州の美術の主義」の造語で、新しい美術、真の美術、親しい美術等の意味を含んでいます。

■イベント情報 参加無料(但し、展覧会入場料は必要)

11/7[土] 場所:安曇野市美術館 2階

13:00 【関連企画】長野県×東京藝術大学・安曇野AIRギャラリートーク

14:00 Re-シンビズム3 出品作家、顧問、学芸員によるギャラリートーク

15:00 シンビズム10周年記念シンポジウム

「地域と美術館、アーティストの関わり」

関連企画(日程が決まり次第、公式サイト等でお知らせします)

◎来館者にむけた対話鑑賞イベント

◎児童生徒にむけた対話鑑賞イベント

◎県内教員・学芸員にむけた対話鑑賞ワークショップ



大曾根 俊輔(乾漆彫刻)
《木彫シロクマ立像》2026年
白樺/黒漆/オイルパステル



柿崎 順一
(現代美術、ビジュアルアート、フラワーアート)
《Mask the Border | 境を覆う》2022年
インスタレーション



前沢 知子
(絵画、写真、インスタレーション、ワークショップ)
《互証/長野県飯田市》
1996年
写真



榊原 澄人
(映像、インスタレーション)
《Solitarius》2015年
アニメーション



宮坂 了作
(土と、自然と結びつけた
コンセプチュアル・アート)
《聖地》《聖海》1990年
キャンバス、アクリル



眞板 雅文
(インスタレーション、彫刻)
《水鏡》1989年
鉄に塗装、水



増田 洋美(ガラス)
《PLAY THE GLASS con brio》1999年
ガラス、アクリル



丸山 雅秋(彫刻)
《存在-関係》2026年
ブロンズ



塚田 裕
(絵画、インスタレーション)
《drawing cube 120》2023年
キャンバス アクリル



山内 孝一(インスタレーション、立体造形、絵画)
《フォーマットを編む》2019年
割竹、ススキ



米林 雄一(彫刻)
《微音》2025年
木、グラフィット、ステンレス

主催=信州アーツカウンシル((一財)長野県文化振興事業団)、長野県/共催=安曇野市、安曇野市教育委員会

顧問=笠原美智子(長野県立美術館長)/運営アドバイザー=石川利江(ISHIKAWA地域文化企画室代表)/エデュケーションアドバイザー=三澤一実(武蔵野美術大学教授)/企画・構成=信州ミュージアム・ネットワーク「シンビズム」ワーキンググループ:工藤美幸(佐久市)、由井はる奈(佐久市立近代美術館)、宮下真美(ギャラリー1045)、名取淳一、中嶋実・鈴木一史(小海町高原美術館)、圓山佐登子(小海町)、山極佳子・大塚菜々美(上田市立美術館)、佐藤聡史(丸山晩霞記念館)、山崎麻由・佐野悠斗・小沢和実(東御市)、高野真希(星くすの里たかやま 黒曜石体験ミュージアム)、伊能あずさ(川越市立美術館)、鷹野雪菜、山岸吉郎・河西見佳(イルフ画館)、酒井重明(市立岡谷美術考古館)、前田忠史・中田麻衣子(茅野市美術館)、鈴木真知子(アトリエもも)、小松由以(高遠町公民館)、川島周(辰野美術館)、小林一博(泰阜村立学校美術館)、矢ヶ崎結花、伊藤幸穂(木曾ミュージアムサポート)、坂口佳奈(木祖村教育委員会)、石井健郎(塩尻市立平出博物館)、三澤新弥・塩原理絵子(安曇野市教育委員会)、武井敏(公財)碌山美術館、富永淳子(安曇野高橋節郎記念美術館)、大竹永明、田中想子(須坂版画美術館)、中村綾子(世界の民俗人形博物館)、田中新十郎(田中本家博物館)、布谷理恵(千曲市アートまちかど)、佐々木裕貴子(おぶせミュージアム・中島千波館)、水橋絵美(中野市立博物館)、小林宏子(前中野市立博物館)、阿部澄夫((一社)一本木公園バラの会 信州中野銅石版画ミュージアム)、大井ちひろ(山ノ内町立志賀高原ロマン美術館)、小野佳奈、梨本有見、松井正(長野県立美術館)、早川綾音・清水康平・伊藤羊子(信州アーツカウンシル)

助成=令和八年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業、一般財団法人地域創造 長野県150周年記念事業

※掲載作品は出品作品と必ずしも一致しません。